

令和4(2022)年度決算報告

1. 資金収支計算書

令和4年度収入は9,369百万円、支出は9,125百万円となりました。当年度収支差額は、補助金収入及び雑収入等の増収から予算を762百万円上回りました。

資金収支計算書は、教育研究等の諸活動に要する1年間の資金の収入・支出をみるもので支出に対する収入がどのように調達されているのかがわかります。また、借入金や固定資産等が全体の収支にどのように影響しているのかがわかります。

(収入の部)		(単位:百万円)		
科目	予算	決算	差異	
学生から納入された学費などです。	6,800	6,797	3	
手数料収入	116	115	1	
寄付金収入	16	16	0	
補助金収入	953	1,021	△68	
資産売却収入	100	100	0	
付随事業・収益事業収入	559	564	△5	
受取利息・配当金収入	51	52	△1	
雑収入	169	249	△80	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	1,339	1,067	272	
令和4年度に納入された令和5年度入学生分の学費などです。	466	1,040	△574	
資金収入調整勘定	△1,694	△1,652	△42	
当年度資金収入合計	8,875	9,369	△494	
前年度繰越支払資金	7,482	7,482		
収入の部合計	16,357	16,851	△494	
(支出の部)		(単位:百万円)		
科目	予算	決算	差異	
人件費支出	4,244	4,248	△4	
教育研究経費支出	2,873	2,683	190	
管理経費支出	782	763	19	
借入金等利息支出	4	4	0	
借入金等返済支出	78	78	0	
施設関係支出	507	358	149	
設備関係支出	229	247	△18	
資産運用支出	400	620	△220	
その他の支出	733	558	175	
資金支出調整勘定	△457	△434	△23	
当年度資金支出合計	9,393	9,125	268	
翌年度繰越支払資金	6,964	7,726	△762	
支出の部合計	16,357	16,851	△494	
当年度資金収支差額	△518	244	△762	

2. 事業活動収支計算書

事業活動収入は、予算を153百万円上回る8,830百万円となりました。支出面は経費削減等により予算を297百万円下回る8,724百万円となりました。この結果、基本金組入前当年度収支差額は106百万円となりました。

事業活動収支計算書は、毎年度の経営状況を示すものです。事業活動収入は、学校法人が教育研究等の諸活動に使用する取得価額の対価であり、事業活動収入は、事業活動支出に充てる収入で負債性のない収入から資本的支出(基本金組入額)を除いたものです。

事業活動収入と事業活動支出を対比することにより、収入超過か支出超過かがわかります。

(収入の部)		(単位:百万円)		
科目	予算	決算	差異	
事業活動収入の部				
学生生徒等納付金	6,800	6,797	3	
手数料	116	115	1	
寄付金	17	22	△5	
経常費等補助金	937	1,005	△68	
付随事業収入	559	559	0	
雑収入	169	249	△80	
教育活動収入計	8,598	8,747	△149	
事業活動支出の部				
人件費	4,164	4,164	0	
教育研究経費	3,899	3,715	184	
(内 減価償却額)	(1,026)	(1,026)	(0)	
管理経費	841	822	19	
(内 減価償却額)	(59)	(59)	(0)	
徴収不能額等	0	5	△5	
教育活動支出計	8,904	8,706	198	
教育活動収支差額	△305	41	△264	
教育活動外収入の部				
受取利息・配当金	50	51	△1	
その他の教育活動外収入	0	5	△5	
教育活動外収入計	50	56	△6	
借入金等利息	4	4	0	
その他の教育活動外支出	0	0	0	
教育活動外支出計	4	4	0	
教育活動外収支差額	46	52	△6	
経常収支差額	△259	93	△166	
取入事業の活動の部				
資産売却差額	0	0	0	
その他の特別収入	27	26	1	
特別収入計	27	26	1	
取入事業の活動の部				
資産処分差額	12	13	△1	
その他の特別支出	0	0	0	
特別支出計	12	13	△1	
特別収支差額	14	12	2	
基本金組入前当年度収支差額	△344	106	△450	
基本金組入額合計	△593	△431	△162	
当年度収支差額	△937	△325	△612	
前年度繰越収支差額	△13,868	△13,868	0	
基本金取崩額	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	△14,806	△14,194	△612	
(参考)				
事業活動収入計	8,676	8,830	△154	
事業活動支出計	9,021	8,724	297	

一般寄付金および特別寄付金に加え、寄贈された物品である現物寄付金が含まれます。

不要となった資産の除却損、有価証券の評価損等です。

事業活動収入計から事業活動支出計を差し引いた金額です。

3. 貸借対照表

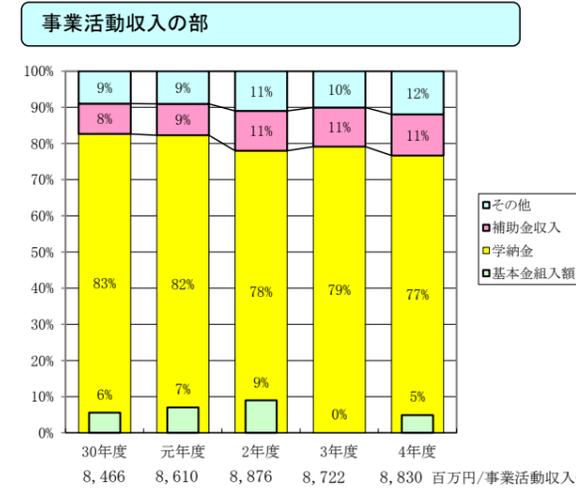
貸借対照表は、年度末における資産・負債・基本金および繰越収支差額の状態を表示し、年度末時点での財政状態がわかります。固定資産は減価償却の進捗を主因として590百万円減少しました。流動資産は現預金の増加を主因として112百万円増加しました。なお、正味財産(基本金+繰越収支差額)は、27,539百万円、自己資金構成比率は88%となりました。

貸借対照表は、年度末における資産・負債・基本金および繰越収支差額の状態を表示し、年度末時点での財政状態がわかります。

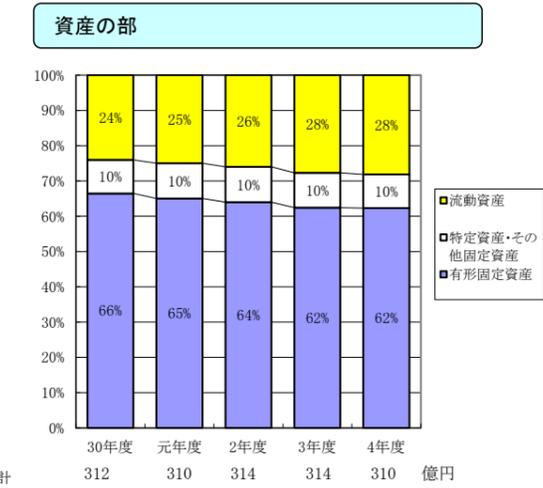
(資産の部)		(単位:百万円)		
科目	本年度末	前年度末	増減	
固定資産	22,176	22,766	△590	
有形固定資産	19,221	19,673	△452	
特定資産	1,834	1,918	△84	
その他の固定資産	1,121	1,175	△54	
流動資産	8,843	8,731	112	
合計	31,018	31,496	△478	
(負債の部)		(単位:百万円)		
科目	本年度末	前年度末	増減	
固定負債	1,766	1,938	△172	
流動負債	1,713	2,125	△412	
合計	3,479	4,063	△584	
(純資産の部)		(単位:百万円)		
科目	本年度末	前年度末	増減	
基本金	41,734	41,302	432	
繰越収支差額	△14,194	△13,869	△325	
合計	27,539	27,433	106	
負債及び純資産の部合計	31,018	31,496	△478	

5カ年 収支状況及び財務状況推移表

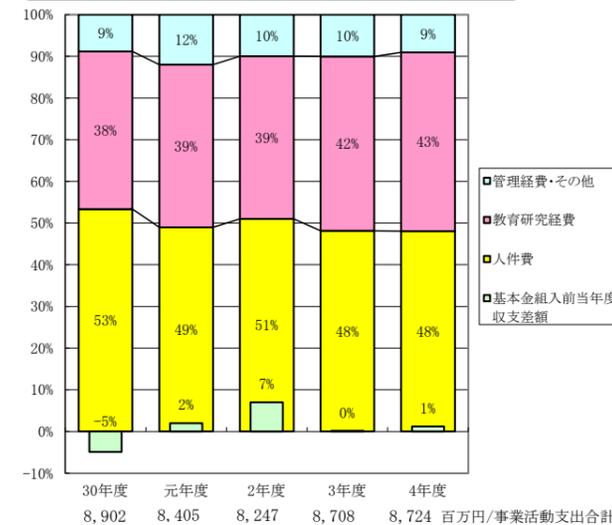
事業活動収支計算書(収支状況)構成比率



貸借対照表(財務状況)構成比率



事業活動支出の部



負債の部・純資産の部

